

こしがや ほらんてあ 会報



No.592
令和8年1月号
越谷市ボランティア連絡会
〒343-0813
越谷市越ヶ谷4-1-1
(中央市民会館ボランティアセンター内)
TEL 048-966-3211
FAX 048-966-7195
Eメール mail@koshigaya-vr.com

謹賀新年 2026



越谷市ボランティア連絡会
会長 会田 真理子

皆様、健やかに新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。
昨年中は、ボランティア連絡会にご支援、ご協力を頂き、心より感謝申し上げます。
昨年は、補助金申請や、他のイベント参加・見学と他団体や地域住民との連携を深め、より大きな支援の輪を広げてまいりました。しかしながら、まだ結果には繋げていません。今年も、会員の皆様の声を大切に、さらに楽しく、やりがいのある活動を展開出来ればと考えております。
皆様の温かいご支援とご協力が、私たちの活動の原動力となります。
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

★「第43回ボランティアフェスティバルこしがや」アンケート集計 結果

本年度の来場者は約400名と推察され、昨年度より少なくなりました。

アンケートは103枚の回収となりました。

来場者は60歳台以上が全体の半数、10歳台（越ヶ谷高校生）が17%でした。
フェスティバルはポスター、チラシで知った方が半数、印象に残った催し物は、
1階（劇場、車椅子・白杖体験、こばと館）が約30%、4階（ちょっとボール、ボッチャ）の
約20%となりました。ボランティアに関心のある方は70%にのぼりました。（複数回答あり）
ボランティアフェスティバル全体の感想は、大変良かったと良かったが97%にのぼりました。
結果から、ボランティアフェスティバルへの来場者増と、特に若い方の協力者が望まれます。

★正・副代表者会

日 時 令和8年2月27日（金）
10:00～
会 場 中央市民会館 5F 第2・3会議室
内 容 • 令和6年度提出書類について
• 令和7年度事業計画について 他



「第34回ボランティアフェスティバルこしがや」を終えて

開催に際しましては、皆様のご尽力により無事終了することができました。12月15日（月）に開催された実行委員会において寄せられたご意見、感想を抜粋して掲載いたします。

今後のボランティアフェスティバルに生かされればと思います。

劇場

- ・越ヶ谷高校の書道パフォーマンスが良かった。感動した。
- ・観客数が少なく、開会式・閉会式の出席者がすくなかった。



こばと館（手づくり作品販売）

- ・社会適応室での4グループの販売は、前日準備はできなかったが、特に問題はなかった。

前庭

- ・野菜・パン・饅頭・寿司の販売は順調で、早い時間に完売となり購入することができない人が多かった。キッチンカーは利用者が少なかった。
- ・楽器演奏のフラワーツリーは良い演奏だったのに、観客が少なく、気の毒だった。
- ・白杖・車椅子の体験者が各70名と盛況だった。

総合受付

- ・各会場の催し物を平面図で表示し、来館者が移動しやすいようにしたほうがいい。
- ・他の会場にもチラシとアンケート用紙を置いたほうがいい。
- ・飾りつけはもう少し華やかにした方が良い。
- ・スタンプラリーの景品はグループ、個人の方々のご協力で十分だった。



2階（展示・体験）

- ・人手は少なかったが、力仕事も女性の方々が協力的で混乱はなかった。
- ・以前のような賑わいがなかった。

3階多目的ホール（各種演技発表）

- ・実行委員、スタッフが高齢化しており、若い人を外部から募集してほしい。

4階（ボッチャ、ちょっとボール）

- ・多くの机、椅子の移動は大変。若い力が必要。
- ・ボッチャについて、楽しめる場所だった。障がいのある人と健常者の垣根を超えるよい機会だった。

全体

- ・全会場来場者が少なく、特に開会式・閉会式は人が少なかった。
- ・会員が高齢化しており、学生などのボランティアが必要。
- ・劇場での魅力的なパフォーマンス、前庭での食べ物の販売などで来場者増をはかる。
- ・事前の参加団体説明会には、各グループ1名以上の出席が必要。